

本機のアフターサービスは、修理は行わず無償または有償での新品交換にて対応させていただきます。  
尚、アフターサービスをご希望の際は、ご購入時に販売店で記入された保証書シールのご提示が必要となりますので、本取扱説明書に貼付の上、大切に保管してください。  
保証期間はご購入時より2年間となります。

保証期間	保証対象の故障	保証対象外の故障	
		サービス対象	サービス対象外
保証期間内	無償新品交換	有償新品交換	サービスの提供はありません
保証期間外	—	有償新品交換	サービスの提供はありません

- 正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態)で故障した場合には、弊社規定に従い、アフターサービスの対象とさせていただきます。  
※詳しくは問合せ窓口までお問合せください。
- 故障等でアフターサービスの提供をご希望の場合は、お買上の販売店にお持ちいただきタジマメンテナンスセンターまでご連絡ください。
- サービス依頼品は弊社メンテナンスセンターで故障内容等の評価後、提供されるサービスをお客様にご連絡致します。内容によっては保証期間内外を問わず、サービスを受けられない場合がありますのでご了承願います。

※保証期間内、保証対象の故障でも次の場合は有償またはサービス対象外となります。

- 保証書シールのご提示をいただけない場合
- 保証書シールに販売店名・日付の記載がない場合や、ご購入先の訂正印なしに内容が書き換えられている場合
- 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造などによる故障または損傷の場合
- ご購入後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
- 火災、地震、風水害、その他天変地異や公害、煙害、異常電圧などによる故障および損傷
- 故障以外の点検などといったご要望

販売店にて記入される保証書シールに年月日の記載がない場合は、本体記載の製造年月に3ヶ月を加算した月の1日を保証期間開始日とさせていただきます。

この保証は日本国内においてのみ有効です。(THIS WARRANTY IS VALID IN JAPAN)

※この内容は上記に明示した期間・条件に基づき、アフターサービスのご提供をお約束するものです。

サービス内容など、ご不明な点がございましたらお気軽にタジマメンテナンスセンターまでお問い合わせください。

レーザー距離計の修理に関するお問い合わせは  
**タジマメンテナンスセンター**

フリーフAX.0120-243324  
(受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30  
(平日12:00～13:00/祝日・当社指定休日を除く)

54090 SZ12033200

1

## 本機を正しくお使いいただくために

### 表示の説明

<b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、「人が死亡または障害を負う可能性があること」を示します。
<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、「人が障害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。
絵表示について	してはいけないことを示す「禁止」です。 必ず実行していただくことを示す「強制」です。

### レーザー距離計タジマFO4のご使用に際して

使用用途	本機が使用できる用途は①距離の測定 ②計算機能(面積、体積、ピタゴラスなど)に限定されます。
使用の制限	⇒「テクニカルデータ」を参照してください。 本機は人が通常に活動できる環境での使用に適しており、過酷な環境や爆発の危険がある環境では使用しないでください。
レーザークラス	本機は、可視レーザービームを機器前面から照射します。 この距離計は、次の規格に基づく、クラス2レーザーです。 ・IEC60825-1:2007「レーザー製品の放射安全性」 ・JIS C 6802:2005「レーザー製品の安全基準」 レーザークラス2/II製品: レーザービームをのぞき込んだり、他の人に向けたりしないでください。 通常は、まばたきを含む嫌悪反応により、目が保護されます
電磁波環境適合性(EMC)	「電磁適合性」とは、電磁放射や静電気の放電がある環境で、機器が円滑に機能する性能を有しまし、他の機器に電磁干渉を与えないことを意味します。本機は、最も厳しい規格および規制の条件に適合していますが、他の機器に干渉を及ぼす可能性があります。このような場合は、お互いを遠ざけた状態で本機を使用してください。

### 責任の範囲

管理者の責任	本製品は業務用です。 管理者は、この機器を使用する全ての使用者が、取扱説明書に従って使用されるように徹底してください。また、管理者はこの機器の使用に際しての安全について、説明、研修する責任もあります。 事故防止のため、現地の安全規則を熟知し、機器の安全が損なわれていると判断した場合、すぐにタジマメンテナンスセンターに連絡してください。
--------	--



1

## 業務用

測りにくい場所はレーザーで測る!

レーザー距離計 屋内用

**タジマ F04**  
品番: LKT-F04BOX

### 取扱説明書



お買い上げいただき、  
ありがとうございます。

お使いになる前に、この取扱説明書を

必ずお読みください。

本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。

お読みになった後、この取扱説明書は必ず保管してください。

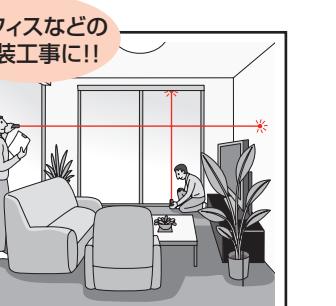
### 付属品

- 収納ケース
- ネックストラップ
- 単4形アルカリ乾電池2本

レーザー距離計に関する  
お問い合わせは  
**タジマ** レーザー相談デスク  
**0120-933297**  
(受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30  
(平日12:00～13:00/祝日・当社指定休日を除く)

2

## レーザー距離計はこんな時に便利!



オフィスなどの  
改修工事に!!



建築現場の  
測定に!!

高い天井までの距離や、今まで2人がかりで測定していた長い距離の測定も、1人で・素早く・安全に行なうことができます。  
見積り出しの時間なども大幅に短縮できます。

### 保証書シール貼付欄

本製品付属の「保証書シール」をはがし、下の欄に貼付してください。

保証書シールにご購入日付、販売店名が記載されていることをご確認ください。

上記の記載がない場合はサービスの対象外となります。  
詳しくは1ページの「アフターサービスのご提供について」をご覧ください。

ここに保証書シールを貼付してください

3

## テクニカルデータ

標準測定範囲 ※1	0.05m～40m ※5
測定に適しない環境下での測定範囲 ※2	0.05m～35m ※5
標準測定公差 ※1	±2.0mm ※4
最大測定公差 ※3	±3.0mm ※4
表示単位切替	m ⇔ 10/33m(尺相当換算)
最小表示値	0.001m ⇔ 0.001 10/33m
レーザークラス	クラス2
レーザー波長、出力	635nm、<1mW
レーザースポット径	約6mm/10m
自動電源OFF	45mm/40m
バックライト	6分後
連続測定	○
計算機能(+/-)	○
面積、容積測定	○
ピタゴラス測定	2種類
電池寿命	アルカリ乾電池使用時 4,000回以上 Ni-MH電池使用時 5,000回以上
防塵・防水性能	IP40
外形寸法、重量(アルカリ乾電池含む)	116×47.3×29.3mm、約96g
使用温度範囲	0°C～40°C
保管温度範囲	-25°C～70°C

※1～4 ISO 16331-1に基づき、それぞれ以下の条件下で適用されます。

※1 反射率100%(白塗りの壁)、強い光がないこと、温度25°C。

※2 反射率100%、約30,000ルクスの強い光があること。

※3 反射率10%～500%、強い光があること、温度0°C～40°C。

※4 公差は±5%の信頼性で0.05m～10mで適用されます。

最大測定公差は10mから30mまで、0.1mm/m悪化することがあります。

また30m以上では、0.15mm/m悪化することがあります。

※5 最短距離0.05mは測定基準位置を上部とした場合です。

■改良のため予告なく仕様・外観を変更する場合があります。

4

## 安全上のご注意

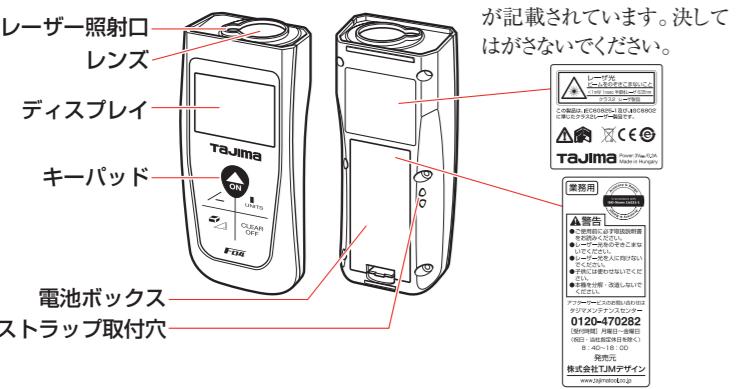
<b>表示の説明</b>	<b>警告</b> 誤った取り扱いをすると、「人が死亡または障害を負う可能性があること」を示します。 <b>注意</b> 誤った取り扱いをすると、「人が障害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。 <b>絵表示について</b> してはいけないことを示す「禁止」です。 必ず実行していただくことを示す「強制」です。
<b>レーザー距離計タジマFO4のご使用に際して</b>	<b>警告</b> 本機が使用できる用途は①距離の測定 ②計算機能(面積、体積、ピタゴラスなど)に限定されます。 ⇒「テクニカルデータ」を参照してください。 本機は人が通常に活動できる環境での使用に適しており、過酷な環境や爆発の危険がある環境では使用しないでください。
<b>レーザークラス</b>	本機は、可視レーザービームを機器前面から照射します。 この距離計は、次の規格に基づく、クラス2レーザーです。 ・IEC60825-1:2007「レーザー製品の放射安全性」 ・JIS C 6802:2005「レーザー製品の安全基準」 レーザークラス2/II製品: レーザービームをのぞき込んだり、他の人に向けたりしないでください。 通常は、まばたきを含む嫌悪反応により、目が保護されます
<b>電磁波環境適合性(EMC)</b>	「電磁適合性」とは、電磁放射や静電気の放電がある環境で、機器が円滑に機能する性能を有しまし、他の機器に電磁干渉を与えないことを意味します。本機は、最も厳しい規格および規制の条件に適合していますが、他の機器に干渉を及ぼす可能性があります。このような場合は、お互いを遠ざけた状態で本機を使用してください。
<b>責任の範囲</b>	本製品は業務用です。 管理者は、この機器を使用する全ての使用者が、取扱説明書に従って使用されるように徹底してください。また、管理者はこの機器の使用に際しての安全について、説明、研修する責任もあります。 事故防止のため、現地の安全規則を熟知し、機器の安全が損なわれていると判断した場合、すぐにタジマメンテナンスセンターに連絡してください。

5

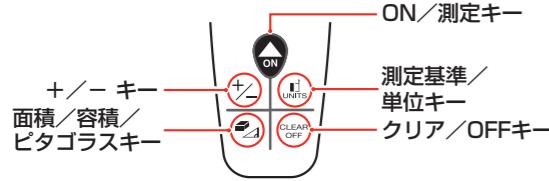
## 使用上のご注意

<b>表示の説明</b>	<b>警告</b> 本機に不具合がある場合、または落としたり、誤った使用をした場合は、距離が誤測定される可能性があります。 定期的に試験測定を行い、精度を確認してください。特に重要な測定の前後や測定中には試験測定を行ってください。また本機のレンズは清潔に保ち、本体に大きな機械的損傷がないことを確認してください。
<b>レーザー距離計タジマFO</b>	

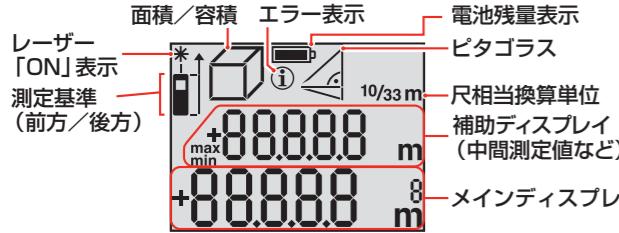
## 各部の名称



## キーパッドの名称

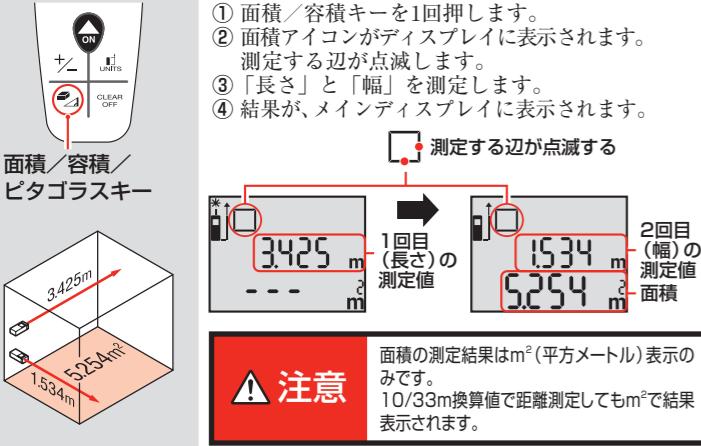


## ディスプレイの名称



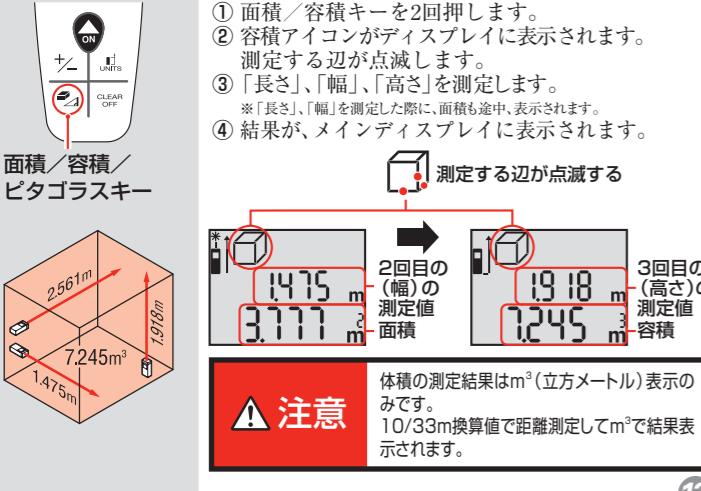
## 面 積

- 面積/容積キーを1回押します。
- 面積アイコンがディスプレイに表示されます。
- 測定する辺が点滅します。
- 「長さ」と「幅」を測定します。
- 結果が、メインディスプレイに表示されます。



## 容 積

- 面積/容積キーを2回押します。
- 容積アイコンがディスプレイに表示されます。
- 測定する辺が点滅します。
- 「長さ」、「幅」、「高さ」を測定します。
- ※「長さ」、「幅」を測定した際に、面積も途中で表示されます。
- 結果が、メインディスプレイに表示されます。



## ラベル表示

本機の背面にあるラベルは安全管理などに必要な内容が記載されています。決してはがさないでください。

## 操作

### ! 警告

- このアイコンが点滅している時は、レーザー光が照射されています。  
 ■レーザー光を直接のぞかないでください。  
 ■レーザー光を他の人に向けないでください。  
 レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。



### 電源の入れ方

お使いになる前に、電池ボックスに単4形アルカリ乾電池を2本正しく入れてください。



### 電源のON/OFF

ON: ON/測定キーを押します。同時にレーザー光が照射されます。他のキーを押すまで、電池残量アイコンが表示されます。



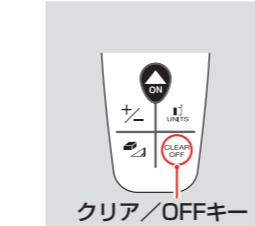
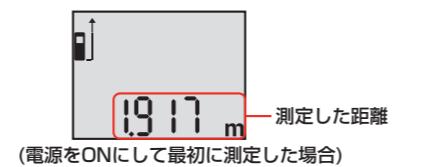
OFF: クリア/OFFキーを長押しします。

操作しない状態が3分間続くと、レーザー光がオフになります。その時点から更に3分後には機器の電源が自動的にオフになります。



### 距離測定

- ON/測定キーを押して、レーザーをオンにします。
- レーザー光で距離を測定する対象物を狙って、ON/測定キーをもう一度押します。
- 測定された距離が表示されます。



## クリア(消去)

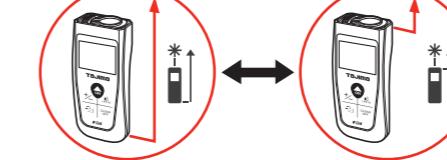
クリア/OFFキーを押して、最後の入力や測定値を消去します。計算機能(面積や容積)を使用している場合は、測定値を1件ずつ、段階的に消去でき、再測定できます。

### 測定基準設定

測定基準は本体後端に設定されています。前端に変更する場合は、測定前に「測定基準/UNITS」キーを押してください。

測定後、間違いがないように、前端からの測定値が表示されている間は、測定基準マークが点滅します。

測定を終えると次の測定は、自動的に後端に設定されます。



### 測定単位(換算値)変更

測定基準/UNITSキーを長押しすると、表示単位をm(メートル)から10/33m(尺相当換算)に変更することができます。



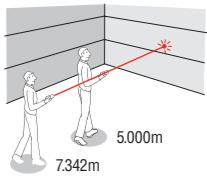
**! 注意** 10/33m換算表示ができるのは距離測定時のみです。

## 機 能



### 連続測定

- ON/測定キーを長押しします。
- 連続測定モードに切り替わりリアルタイムの距離を表示します。測定物まで任意の距離に近付いたり、離れる際に使用します。

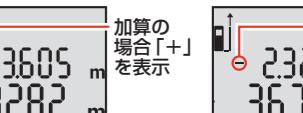


- ON/測定キーをもう一度押すと、最後の測定値がメインディスプレイに表示されます。



### 加算/減算

- 1つの距離を測定します。
- 加算には[+/-]キーを一度押し、次の距離を測定します。
- この時、ディスプレイには[+]表示が点滅します。
- 減算には[+/-]キーを二度押しし、次の距離を測定します。
- この時、ディスプレイには[-]表示が点滅します。
- この処理は、必要なだけ何回でも繰り返すことができます。
- 結果はメインディスプレイに表示されます。最後の測定値も表示されます。
- クリア/OFFキーを押して、最後の操作を取り消すことができます。



## こんなときには…

### 測定可能距離が短くなる

周囲に日光などの強い光がある場合や、反射の弱い対象物までの距離を測定する場合は、測定可能距離が短くなる場合があります。

この場合は、ターゲットプレート(別売)のご使用をおすすめします。

### 測定対象

できるだけ凹凸のない平らな面を測定対象としてください。

測定面が粗い場合 (例:きめの粗い石膏など)	レーザースポットの中心部分までの距離が表示されます。
測定面に透明度がある場合 (例:ガラス、アクリル板など)	誤測定の原因となりますので測定しないでください。
測定面が濡れている場合や 平滑または光沢がある場合	測定エラーとなる場合があります。 ※エラーについてはメッセージコード項をご覧ください。
測定面に傾きがあったり、測定対象が球体の場合	測定可能です。 但し、レーザースポットを照射するのに十分な表面領域が必要となります。

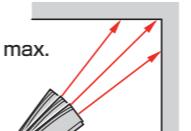
### ピタゴラス測定時のテクニック

各辺の測定時に「ON/測定」キーを長押しすると、対象物までの最長(最短)距離を測定します。

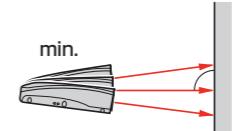
測定箇所をなぞるように計測してください。もう一度「ON/測定」キーを押すと最長(最短)距離を確定します。

#### 例) ピタゴラス1の場合

##### 1回目の測定 (max)

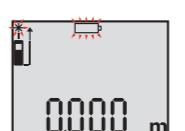


##### 2回目の測定 (min)



### 電池残量について

電池残量が少ない場合は電池残量表示アイコンが点滅します。  
 この場合はアルカリ乾電池2本を同時に交換してください。



### 材料を加工する際の寸法確認にご使用される場合

本製品の測定精度は±2mmとなっています。  
 材料の寸法が短くなってしまうことを避けたい場合は、測定結果に余分の長さをプラスしてお使いいただくことを薦めします。  
 各々の製品で機差が異なります。常に長すぎる場合は余分を差し引いてお使いください。